

スラブ上面接合 特許願公開される

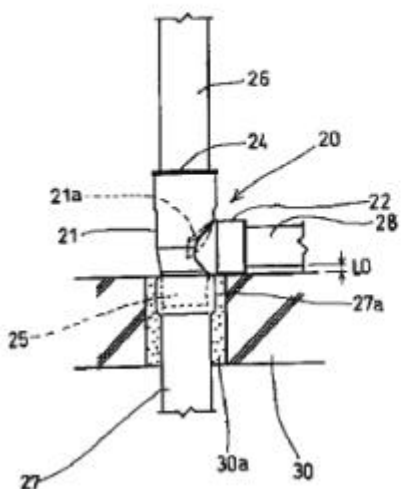
発売以来、ご好評をいただいております、KSTの「スラブ上面接合」および「排水時の振動低減」技術に関する特許願が公開になりましたので、その一部をご紹介します。
(特許庁 特許電子図書館 公開特許公報より検索掲載 2002.10.15)
下のリンクボタンをクリックすると、公開特許公報(PDF)をご覧ください。

[公開特許公報はこちら](#)

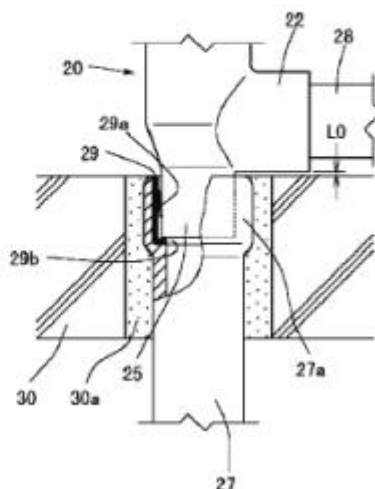
(6)

特開2001-4086

【図1】



【図2】




こんなに「らく施工」

- ・排水立て管継手 KST-Sは、スラブ上面でワンタッチ接合できます。
- ・受け口付排水立て管の受け口を上階のスラブ貫通孔に、持たせ掛けて直立状態に保持し、排水立て管の配管作業を一人の作業で行うことができます。(脚立に乗った天井作業者はいりません。)

21世紀継手 KSTコンセプト


- スラブ面接合**
立て管の受け口にスラブ上面で接合します。
- らく施工**
立て管との接合作業がスラブ上で可能。1人作業できます。
- 安心施工**
フランジの締め忘れによる漏水の心配はありません。
- 低コスト**
約12%のコストダウンを実現します。(当社製品比)



●差し口→ KST-S

CPは、2人作業

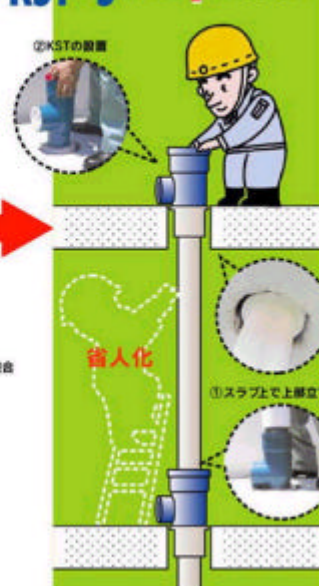
②CPの下部をスラブの穴に通す



③スラブ下で下部立て管との接合フランジ締め付け

KST-Sなら1人作業

②KSTの設置



①スラブ上で上部立て管と接合

省人化